

## 2012年度政務調査費および政務活動費の収支報告と領収書の公開について

2013年7月1日

日本共産党名古屋市議員団

7月1日より、2012年度の政務調査費及び政務活動費の収支報告書、および1円からの領収書が全面公開されました。これは、日本共産党が一貫して主張してきたことが実現したものです。昨年に引き続き、日本共産党市議団では、収支をすべての市民のみなさんに明らかにし、市民のみなさんに対して開かれた議会活動を行ってきました。

平成24年度地方自治法改正に伴う諸規定などの改正により、2012年度3月より、政務活動費の使途に関する基本指針に則り処理しています。

日本共産党市議員団の、2012年度の政務調査活動及び政務活動費の概要は、次の通りです。

### (1) 収支の概要

2012年度は支給額30,000,348円（利息含む）にたいし27,692,368円を支出し、執行率は92.3%で、2,307,980円を返還します。

### (2) 支出の特徴

調査費では、市政に関する市民の声を聞くアンケート活動に大規模に取り組み、5,611通の回答をいただき集計・分析しました。さらに、東京都多摩川河川敷道路、静岡県袋井市の地震津波対策、滋賀県湖南市の市民共同発電所などの視察調査も行いました。その結果、調査費が昨年比で5.6倍となりました。

その他の項目は前年度を下回るか同程度でした。

広報費として、市議団ニュースを3回発行、議会委員会報告を中心とした市政ニュースを100回発行してきました。市政懇談会を3回開催しました。

### (3) さらに制度改革を前進させます

日本共産党は政務調査費の領収書と帳簿類を独自に全面公開し、市民に検証していただきながら有効かつ適切な活用に努めてきました。

日本共産党名古屋市議団は以前より、議員団控室にて、自主的に収支報告書、領収書、出納簿などすべてを公開してきました。

2011年度分からは、視察・研修費について、より内容がわかるように視察・研修報告書を添付し帳簿と一緒に公開しています。

今後も、政務活動費のさらなる透明化をはじめ、市民に開かれた市政の実現に全力をあげるものです。

以上

## 2012年度政務調査費収支報告書

会派名 日本共産党名古屋市議員団

### 1、収 入

(単位:円)

項 目	収 入 額
政 務 調 査 費	27,500,000
利 息	348
合 計	27,500,348

### 2、支 出

(単位:円)

項 目	支出額 (円)	備 考
調 査 費	2,775,487	別 紙
研 修 費	448,510	
会 議 費	105,520	
資 料 作 成 費	25,830	
資 料 購 入 費	885,268	
広 報 費	4,877,024	
事 務 費	3,328,562	
人 件 費	12,851,255	
合 計	25,297,456	

◎備考の詳細は別紙のとおり

### 3、残 余

2,202,892

2012年度 政務調査費の主な支出内容（備考の内訳）

項目	支出額	摘要
調査費	2,775,487	<p>他都市への視察として、大阪市（ピース大阪・大阪港）、東京都（レゴ・多摩川河川道路）、袋井市（地震津波対策）、沼津市（港、水門視察）、湖南市（市民共同発電所）、立命館平和ミュージアム等の交通費。おんたけ休暇村・木曾町（再生可能エネルギー対策）調査の宿泊費・交通費。</p> <p>情報収集に必要な会への参加として、生活相談者交流会、国保改善学習会、不登校対策検討会議、市民自治体名古屋を創る会、臨時教員の改善を求める会などの交通費。</p> <p>養護学校、東部医療センター、サイエンスパーク、金城ふ頭、鍋田ふ頭、飛島ふ頭、中川運河、東海コープ商品安全検査センター、市工業研究所視察などの調査活動に伴う交通費など。</p> <p>市政アンケート、ジーサーチニフティ利用料（記事検索）など。</p>
研修費	448,510	自治体学校参加費、議員研修会参加費、市区町村議会議員研修会など。
会議費	105,520	市政懇談会の会場費、駐車場費、交通費。
資料作成費	25,830	議会質問用パネル作成費
資料購入費	885,268	各種新聞の代金。「地方財務辞典」「地方自治関係実務加除」「現代の地方自治」などの書籍。「月刊介護保険」「保育情報」「自治と分権」などの定期雑誌購入。地震・津波・災害・エネルギー・教育・介護などの関連書籍購入。
広報費	4,877,024	市議団ニュース（No.234・235、1月号外）発行、市政ニュース、市政報告会、各事務所ニュース（按分）、ホームページWEB更新料、議員発言集など。
事務費	3,328,562	議員控室の電話使用料、コピー機のリース料、パソコンリース料、ノートパソコン、カメラ、パソコンソフト、コピー用紙、文具など。議員事務所の賃借料（按分）
人件費	12,851,255	事務局員の給料および社会保険料・労働保険料など、事業主負担分。
合計	25,297,456	

## 2012年度政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党名古屋市議員団

### 1、収 入

(単位:円)

項 目	収 入 額
政 務 活 動 費	2,500,000
利 息	0
合 計	2,500,000

### 2、支 出

(単位:円)

項 目	支出額 (円)	備 考
調 査 研 究 費	23,880	別 紙
研 修 費	1,460	
広 聴 広 報 費	611,998	
要請陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	220,500	
資 料 購 入 費	88,052	
事務所・事務費	557,639	
人 件 費	891,383	
合 計	2,394,912	

◎備考の詳細は別紙のとおり

### 3、残 余

105,088

2012 年度政務活動費の主な支出内容（備考の内訳）

項目	支出額	摘要
調査 研究費	23,880	名古屋青少年交流プラザ・女性会館視察、若者雇用就活調査 奨学金問題全国対策会議などの調査活動に伴う交通費など。
研修費	1,460	憲法原発問題講演会の参加交通費
広聴 広報費	611,998	市政報告会の交通費、市議団ニュースNo.240、市政黒書発行、 「2012 市政アンケート」返信者へアンケート結果報告の郵便代、 ホームページWEB更新料など。
要請陳 情活動 費	0	
会議費	0	
資料 作成費	220,500	市政黒書作成費、
資料 購入費	88,052	各種新聞の代金。「六法全書」「予算の見方づくり方」などの 書籍。「日本の学童保育」「子どもを守る」などの定期雑誌購 入。ジーサーチニフティ利用料(記事検索)
事務所 事務費	557,639	議員控室の電話使用料、コピー機のリース料、パソコンリー ス料、パソコンソフト、コピー用紙、文具、ICレコーダー など。議員事務所の賃借料(按分)
人件費	891,383	事務局員の給料および社会保険料・労働保険料など事業主負 担分。
合計	2,394,912	